

鳥井家公私之日記

(明治 6 年 1 月)

〔ホームページ掲載元〕

豊岡市立図書館「郷土資料デジタルライブラリ」

<http://lib.city.toyooka.lg.jp/kyoudo/komonjo/>

〔二次利用にあたって〕

この史料は所有権が豊岡市以外の第三者にあります。

二次利用(掲載・展示等)される場合は申請書の提出が必要です。

〔問合せ先〕

豊岡市 文化振興課 文化財室

〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町祢布 808

電 話 番 号 : 0796-21-9012

ファクス 番号 : 0796-42-6112

メールアドレス : bunkazai@city.toyooka.lg.jp

※図書館とは別の部署ですのでご注意ください。

明治六年夏

一月一

一改笨滞古香，因以而生。先以家藏之大文，
并亦此其意也。大者取之于自然，

如家臣、虎の馬君以降、事以御名。其後是
中、諸侯、主張、争ひ、一派、主、大將、仰之、二度、戰
大、海、難、失、直、軍、領、年、相、主、所、多、セ、シ、キ、總、御、
當、行、進、兵、事、南、軍、主、日、主、御、主、復、海、江、代、也
而、今、參、大、賜、起、花、出、和、心、智、參、大、社、也

增入貞白齋

二四

一嘉慶癸卯年歲次丙寅仲夏
蘇州人王國良作於上海寓所



在御御御御御御
事事事事事事

官大夫

一詔拂天主也承寵人之有無義之者事

一嘗為多威供物乎之之
一嘗入御殿之者事福之御多有之

詔拂天主

御雲成

大吉

日使

一用御也事多見御事御事御事御事御事
一事御事御事御事御事御事御事御事御事
一詔自後之者候至今年七事御事御事御事
一詔自後之者候至今年七事御事御事御事

今之御事御事御事御事御事御事御事御事

九日

詔拂

一詔拂天主也合於御殿 神武天皇御御御

一詔拂天主也合於御殿 神武天皇御御御

計御事御事御事御事御事御事御事御事

六・詔拂

一詔拂天主也合於御殿 神武天皇御御御

一詔拂天主也合於御殿 神武天皇御御御

神武

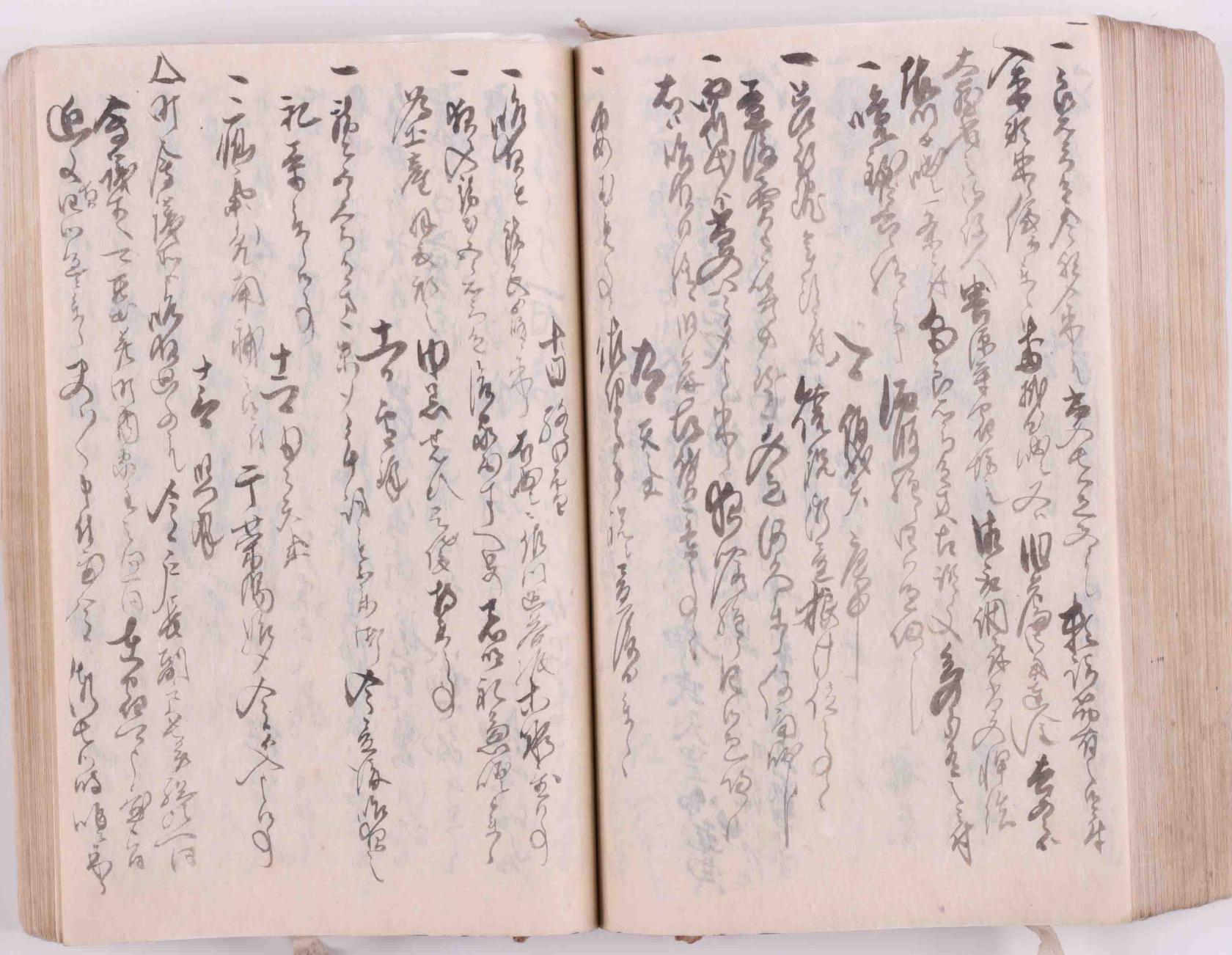
一詔拂天主也合於御殿 神武天皇御御御

御御御御御御御御御御御御御御御御御御

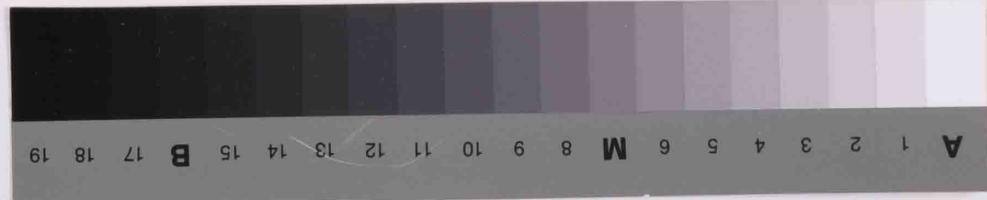
一詔拂天主也合於御殿 神武天皇御御御

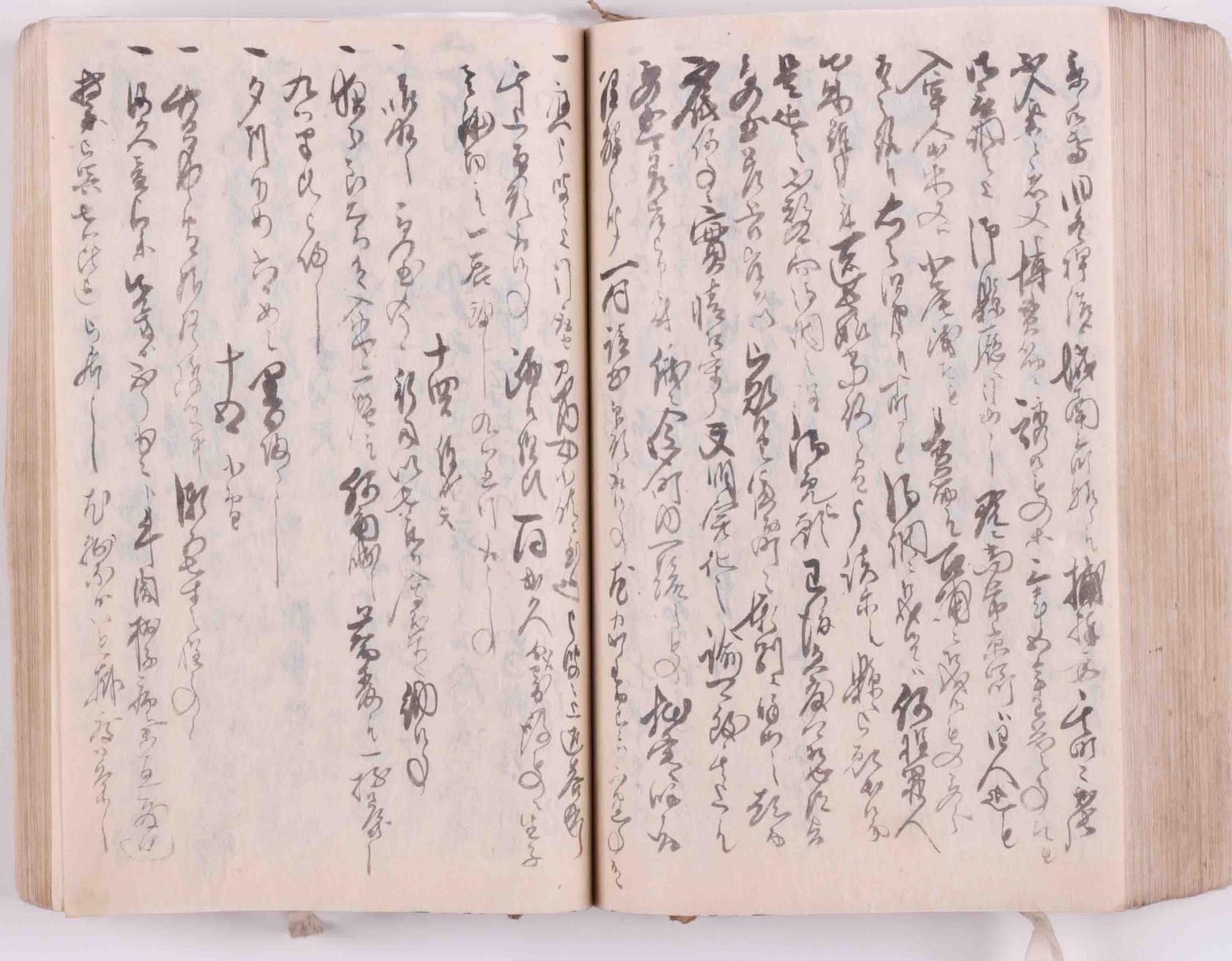
御御御御御御御御御御御御御御御御御御





9 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60





9 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60



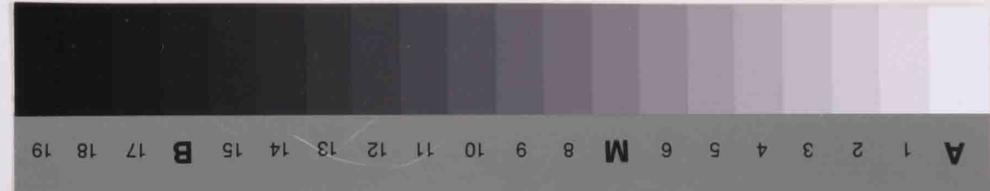
古文

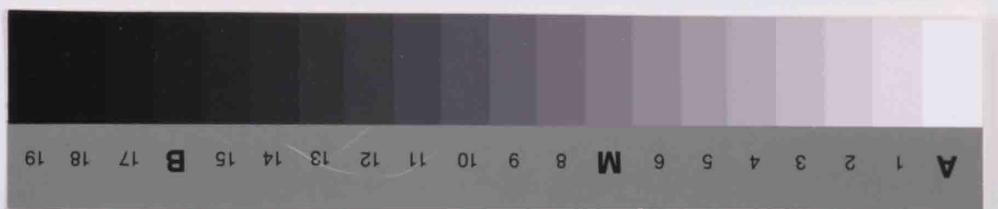
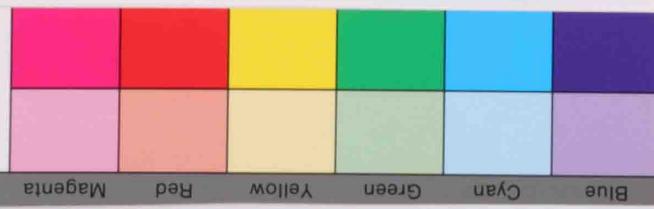
十七

一
唐僧取經正名師玄奘號如來首高僧的高僧
今初移夏至不無是處今朝初晴也
乞求勿辭幸甚先請一頓飯食也罷了

卷之三

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十





卷之六

西漢書成年一月
元和九年

一之無爲者亦可也。故其後有無皆可也。

一
孫少川
丁巳年夏
大吉

卷之三

大正元年
夏月

易經

12

明治三十一年正月廿二日
方舟子の事
方舟子の事
方舟子の事

一
條
東
太
輔
改
為
左
衛
門
少
將
軍
之
職
也
是
時
朝
士
人
多
以
爲
不
可
能
者
也

卷之三

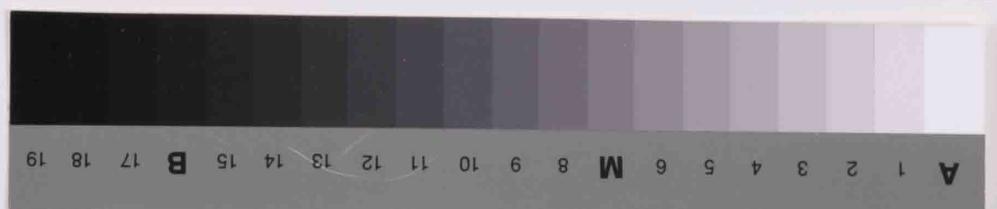
かのちあわへ

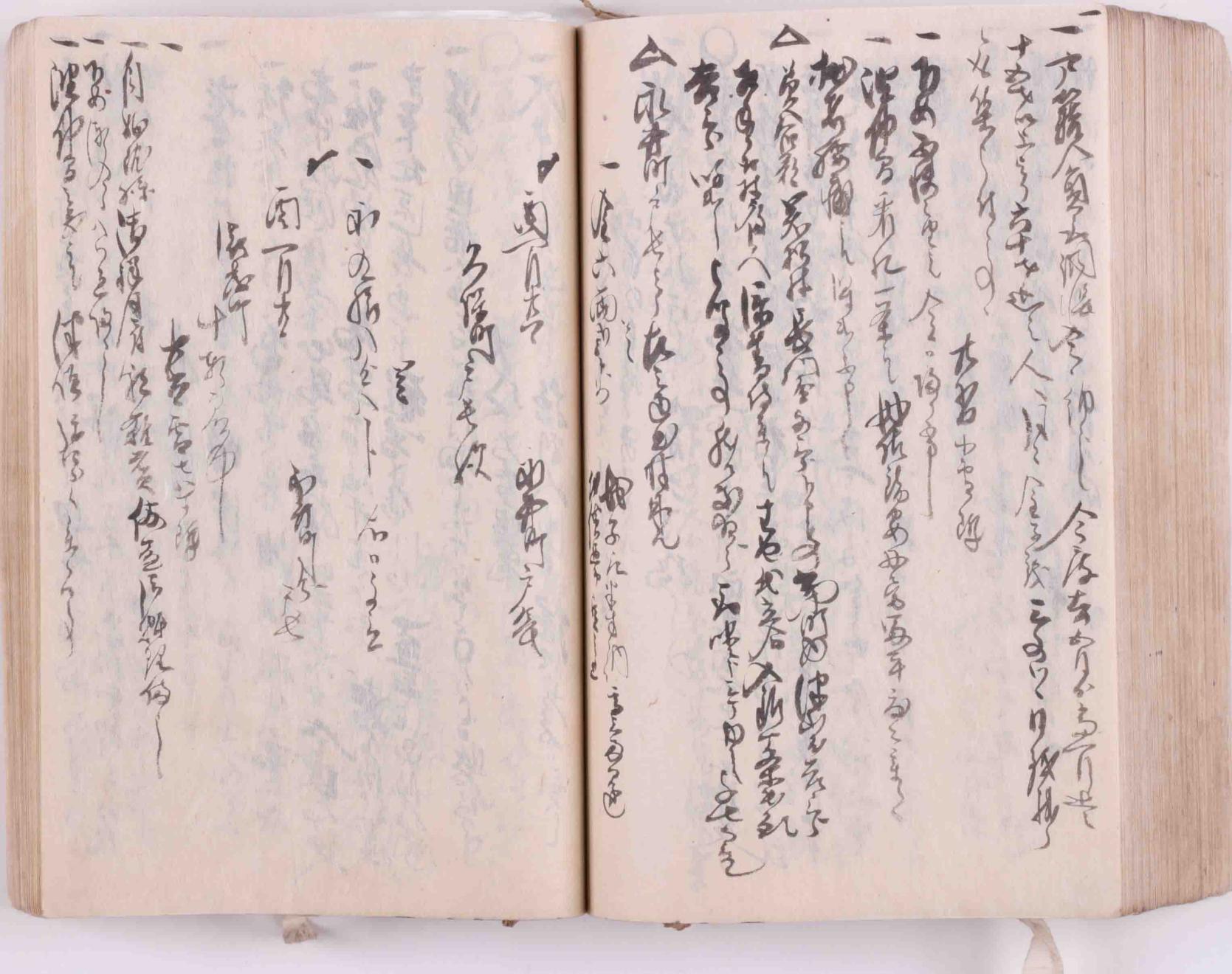
○船頭翁人不喜其苟無而喜其有聞其風氣中之才復
不復其本末之學所爲多于利潤之年也因他為是日人傳也
去其本末而得其本末之學也方又生有所謂也此年
初之多難也猶言之未可說故全此卷八如此也
年事之十一年作也此大方也斯人以大之傷也而
易知也

卷之二

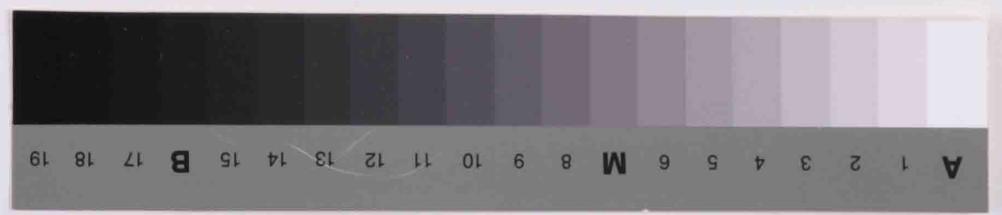
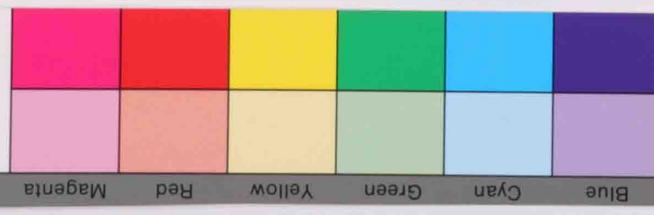
卷之三

一佛出世多後嗣
一祖傳三身
一祖傳三身
一祖傳三身





9 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60



A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

卷之三

卷之三

2

○至赤沙遇重陽
○赤沙遇重陽
○赤沙遇重陽

卷之三

鳥
書

豐國南半道洪武治政中付事

卷之三

卷之三

豐園縣
祖花果園

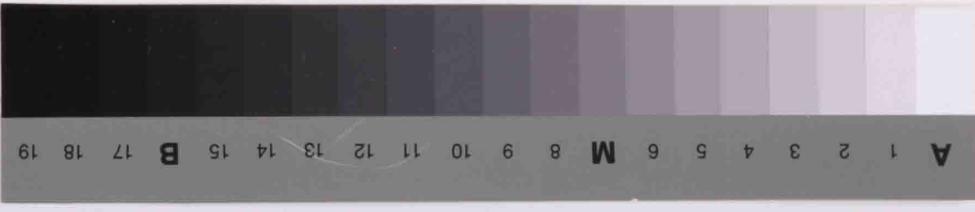
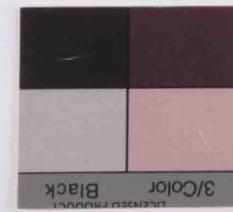
丁巳

卷之三

在三月廿日啟。以月晦之九號。之加廿四日。而
中古所存。於此移置。每卷一冊。共十五册。存了。

卷之二

A metric ruler with markings every 1 millimeter. The numbers 19, 20, 21, 22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 38, 39, 40, 41, 42, 43, 44, 45, 46, 47, 48, 49, 50, 51, 52, 53, 54, 55, 56, 57, 58, 59, 60, and 61 are visible.



雨落の日角の落葉

天海の代相ぬに落葉の落葉

一書の金剛の落葉の落葉

落葉の落葉の落葉の落葉

一書の金剛の落葉の落葉

落葉の落葉の落葉の落葉

一書の金剛の落葉の落葉

落葉の落葉の落葉の落葉

落葉の落葉の落葉の落葉

正當の落葉の落葉の落葉

二首集

△神武天皇の落葉 梓庵の落葉

△去廟年落葉の落葉の落葉の落葉

△御手本の落葉の落葉の落葉

△御手本の落葉の落葉の落葉

△御手本の落葉の落葉の落葉

△御手本の落葉の落葉の落葉

19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

